



コンパクト「青山」発売  
女性向け、同性の声生かす

フージャース

フージャースコーポレーションは11月中旬に、都市型コンパクトマンション「デュオ青山(全41戸)」を発売する。

地下鉄青山一丁目駅徒歩10分の高級住宅街に立地。従前は財務省の官舎があった南に六本木を望む高台のロケーションで、シングルのカリヤア女性をメインターゲットに、同社の女性社員の声を生かした機能を盛り込み商品化した。コンパクトマンションでは珍しい内廊下を採用するなど高級感とセキユリテイーも重視。無機質感を強調した外觀デザインが多い競合コンパクト物件に対して、ガラスやアルミに竹の植栽による和の要素も取り入れた住宅街立地らしい、落ち着いた「き」も特徴になっている。モデルルームは面積41㎡

の1LDKで、ホワイトにブラックでアクセントをつけたモダンな内装デザインを提案した。間取りは、LDと寝室の間仕切りを取り外すことで約15畳の空間が一体利用できるよう整形にレイアウト。収納スペースであるウォークスルークロークレットには、寝室から洗面室に通じられる動線としての機能も持たせた。

また、グループ従業員の4分の3を占める女性の声を取り入れて、出勤前のメイクがしやすいよう洗面所には壁面全体を占める一面鏡と明るい照明を設置。更に、小スペースながらリネン庫を設けたほか、社内のファミリー向け物件で人気の高いロング缶も収納できる高さを持った巾木収納もキッチンに設置した。

価格はモデルタイプで3990万円から(坪単価321万円)。事前案内にはシングル女性のほか、地元住民からも強い関心が寄せられているという。

